



# 東鍼会報

2015. 03 No. 269 TŌSHIN KAIHŌ

発行  
公益社団法人  
東京都鍼灸師会  
☎ 03-3985-7501  
FAX.03-3985-7526  
www.harikyu-tokyo.or.jp

## 事業日程表 〈Nは日鍼会の略〉

### 3月

4	水	イキイキ教室A⑪ 新入会員説明会	15	日	保険審査会 [N理事会]
5	木	(レセプト締切) 保険取扱疾患講習会	18	水	イキイキ教室A⑫
8	日	都民公開講座 (三多摩地区)	22	日	共催学術講習会
11	水	フォローアップ② イキイキ教室B⑪ 理事会	25	水	筋力アップ同窓会 イキイキ教室B⑫ おおつかサロン 後期支部長会
14	土	保険予備審査	26	水	症例検討会

### 4月

1	水	イキイキ教室A①	18	土	保険予備審査
2	木	鍼灸臨床セミナー	19	日	保険審査会
8	水	(レセプト締切) イキイキ教室B①	22	水	イキイキ教室B②
15	水	イキイキ教室A②	23	木	症例検討会

### 5月

6	水	(振替休日) イキイキ教室A③	22	金	全日本鍼灸学会 (福島)
7	木	鍼灸臨床セミナー (レセプト締切)	23	土	全日本鍼灸学会 (福島)
10	日	[N理事会]	24	日	全日本鍼灸学会 (福島)
13	水	筋力アップ教室① イキイキ教室B③	27	水	筋力アップ教室③ イキイキ教室B④
16	土	保険予備審査	28	木	症例検討会
17	日	保険審査会 在宅鍼灸推進の会①	31	日	理事会・会員総会
20	水	筋力アップ教室② イキイキ教室A④			

支部活動の掲載について――「支部活動の日時」本部が把握している範囲で掲載しています。早めのご連絡をお願いいたします。  
事業日程表への掲載は、事務局までご連絡ください。(開始時間についてはご確認ください。)

## 平成27年新年会開催

平成27年1月10日(土) 18:00～  
ベルクラシック東京：セレナーデ



乾杯



相馬元会長・仲野会長

三多摩役員



ご来賓・業者さま



城東地区



城南地区



城西・三多摩地区



城北地区

午後6時の開会前から、男女の息があった“ボサノバ&スタンダードナンバー曲”がウェルカムBGMで演奏された。会場は満杯で、直前の希望者が出席できたのか心配になるほどであった。当会の顧問である国会議員・都議会議員・区市議会議員や日ごろから鍼灸業界に貢献する業者も臨席された。しかし、一つ宿題がある。さる12月に開催された予算委員会では1年後の新年会について議論された。開催の主旨や開催場所が検討されていることをお伝えします。(広報)

# 新入会員のご紹介・会員登録変更事項

会員事業部（平成27年1月7日現在）

## 【新入会員の紹介】

氏名	住所	電話番号	ランク	支部
紙岡 久子	〒178-0062 練馬区大泉町1-7-1 (往療専門)	03-3921-4463	A	練馬
鈴木 一摩	〒175-0082 板橋区高島平2-23-3 スカイプラザ303 「スカイプラザ鍼灸接骨院」	03-5922-6446	A	板橋
渡邊 泉	〒150-0002 渋谷区渋谷2-22-6 幸和ビル7F 「鍼灸 ほぐし手」	03-6427-9515	A	渋谷



紙岡 久子



鈴木 一摩



渡邊 泉

## 【住所その他の変更】

氏名	変更内容	電話番号	支部
犬竹 俊登	(施術所開業) 江戸川区平井3-25-10 ナグラビル5F 「犬竹鍼灸院」	03-3637-8499	江戸川
呉 仁隆	(所属支部) 荒川支部 → 台東支部	-	台東

山下 芳弘	A	練馬			
-------	---	----	--	--	--

## 保健福祉事業部からのお知らせ

東京都鍼灸師会「療養費取扱い会員」各位  
 <「CDソフトVer6.0」をご利用者の皆様へ>

現在ご利用中の「CDソフトVer 6.0」の使用期限は、平成27年3月31日までとなっております。  
 引き続き4月以降にご利用の際には更新手続きが必要となりますので、更新連絡を行っていない場合には、至急事務局までご連絡願います。

なお、「更新方法」につきましては、既に本会事務局経由で「発信専用：保健福祉事業部からのお知らせ2月2日」として、療養費取扱い会員の皆様へ一斉送信メールにて配信しております。

ご不明な点は、事務局へお問い合わせ下さい。

## 生涯研修委員会からご案内 生涯研修委員会 浦山 久昌

平成27年度の生涯研修の概要をご案内いたします。

### ◎財団と東鍼会方式の2本立て

財団（公益財団法人 東洋療法試験財団）の生涯研修は実施年度ごと、研修事業部経由で実施予定の学術研修等の申請を行い承認されたものについて対象となります。

東鍼会方式は財団の単位数に区・市民まつり等鍼灸の普及啓発のための活動、奉仕活動、情報交換会等を加算（一日中活動する場合の単位数については一定の上限を設定）します。

### ◎手順

①お手元の公益社団法人日本鍼灸師会発行の**学術研修カード**を使用します。

各研修会に於いて、**学術研修カード**で出席をチェックして下さい。念のため27年度に出席した研修等は、ご自分でも記録してください。

②生涯研修委員会にて履修単位の確認を行い、財団及び東鍼会方式の修了証発行の申請を致します。

注1) 各研修会等主催担当者は従来通り「生涯研修自主申告名簿」に開催日、時間、会場、主催者、研修名、演題、講師氏名、講師肩書きと出席者氏名を明記の上、その都度、本会事務局生涯研修委員会宛お届けください。毎年度発行の「生涯研修実施報告書」の原稿となります。

注2) 財団及び東鍼会方式の生涯研修の単位数を履修されていても、**学術研修カードシステム**にて、履修が確認できない場合、各修了証の発行を行えません。

### 《 財団と東鍼会の履修単位 》

財 団		東鍼会方式
課 程	医学教養 4	指定研修 26
	基礎医学 6	自由研修 24
	臨 床 10	
	小 計 20	
学会出席 1回 5		
合 計 25		合 計 50

### 《 平成27年度財団承認済み研修の単位 》

研 修 会 名	目安単位
①日本鍼灸師会共催学術講習会	4
②日本鍼灸師会全国大会（神奈川）	5
③都福祉保健局委託学術研修会	4
④症例検討会	2
⑤保険取扱疾患講習会	2
⑥スポーツボランティア研修会	2
⑦療養費取扱者講習会	2
⑧青年・女性部会研修会	2
⑨支部研修会	2
⑩全日本鍼灸学会ブロック研修会	4
⑪全日本鍼灸学会学術大会（福島）	5

注3) 財団認定学会（各5単位）は、2回出席まで10単位を上限とする。

学術研修関係のみ45分＝1単位

（但し1日、5単位を上限とする）

なお、修了者で希望者は、財団および本会ホームページに氏名を掲載いたします。

### 《 東鍼会方式 》

#### ※指定研修

- ①上記財団承認研修
- ②区・市民まつり等普及啓蒙活動
- ③奉仕治療など  
(但し1日、5単位を上限とする)

#### ※自由研修

- ①医学書籍、雑誌、テレビ、ビデオ、ラジオ等による個人またはグループ学習。
- ②指定研修以外の研修、講習会、講演会等。  
論文の執筆、講師としての活動（準備含む）
- ③ボランティア活動

◎ 生涯研修へのお問い合わせは委員会まで  
E-mail : info@harikyu-tokyo.or.jp

## 理事会議事録

平成26年12月21日(日) 10:00~11:45

場 所：日本鍼灸会館 2F会議室

◎出席者：理事・監事 14名

(会 長) 高田常雄

(副会長) 伊集院克、岩元健朗

(理 事) 佐藤直史、天野寛敏、一ノ瀬宏、  
芝田武司、松浦正人、邊田幸藏、  
森野一巳、鹿野和彦、藤井伸康

(監 事) 仲田欣司、浦山久昌

◇理事代行 1名 小林潤一郎(健保委員長)

◇事務局 1名 山中利道

◎議長挨拶 高田常雄会長

### 【案件】

◎審議案件

1. 入会等審査について

◇佐藤直史理事より12月の入会希望者等の説明があり、承認された。入会申請3名、退会申出5名、変更届出3名

2. 平成27年度予算見積りについて

(午後の予算会議で審議)

3. 新年会の実施について

◇佐藤理事より会員・来賓の出席者名、役員の分担等説明があり、了承された。

4. 都民公開講座の実施について

◇邊田幸藏理事より準備状況の説明があり、了承された。

5. 複写機のリース契約終了について

◇事務局より事務室のコピー機のリース契約期間が平成27年2月4日に終了する説明があったが、単年度ごとの再リース契約とすることで了承された。

6. 「スポーツフォーラム」の開催について

◇高田会長よりこの会議の東京開催依頼があり、理事に諮ったが来年の開催は見合わせる事となった。

◎報告事項

1. 公益法人提出書類の修正

2. 第2回JIMTEF災害医療研修アドバンスコースの開催案内

3. 「ふくし健康まつり」実施報告

4. 寄付金の協力依頼

①赤十字活動資金

②日本点字図書館

5. 新年会の案内

①東京都柔道整復師会 2月7日(土)

高田会長が出席

②豊島区役所 1月6日(火)

豊島支部で調整

③目黒区鍼灸師会 1月12日(月)

松浦正人理事が出席

6. 保険審査報告

7. 各部報告

8. その他報告

①公正採用選考人権啓発推進員研修会の開催案内

②「井上慶山先生叙勲を祝う会」案内  
鹿野和彦理事が出席

③愛知県鍼灸師会の復活

④福岡県鍼灸マッサージ師会の礼状

⑤永井司法書士事務所の廃業

以上

平成27年1月7日(水) 19:05~22:15

場 所：日本鍼灸会館 2F会議室

◎出席者：理事・監事 14名

(会 長) 高田常雄

(副会長) 伊集院克、岩元健朗

(理 事) 佐藤直史、天野寛敏、一ノ瀬宏、  
芝田武司、松浦正人、邊田幸藏、  
樋口陽一、森野一巳、鹿野和彦

(監 事) 仲田欣司、浦山久昌

◇理事代行 1名 小林潤一郎(健保委員長)

◇事務局 1名 山中利道

◎議長挨拶 高田常雄会長

### 【案件】

◎審議案件

1. 入会等審査について

◇佐藤直史理事より1月の退会者2名の報告があり、承認された。

2. 平成27年度事業計画及び収支予算について

◇一ノ瀬宏理事より予算会議で調整した収支予算について説明があったが、収支で500万円の不足があり、さらに削減の必要から検討がなされた。  
◇その結果、暫定数字で不足額が100万円ほどに圧縮された。

3. 新年会の実施について

◇佐藤理事より式次第、来賓・会員出席予定者名簿、会場レイアウト、お手伝い会員等の説明があり、了承された。

◎報告事項

1. 厚生労働省からの通知「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」

2. 各部報告

以上

## 速報！東京マラソン

平成27年2月22日（日）第9回大会  
有明ビックサイトで活動しました。

過去最高 1,003名に施術



充実感・達成感のボランティアスタッフ



最終確認 朝の事前ミーティング



受付

ボランティアスタッフの活躍により1,003名の受療があり、無事故で終わることができました。皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

(副会長 岩元 健朗)



出走者 35,797名  
男子 27,966名／女子7,831名  
国内 30,509名／海外5,288名

完走者 34,528名 (完走率96.5%)  
男子 27,133名 ( // 97.0%)  
女子 7,395名 ( // 94.4%)

用意しておいたカルテ（英文・和文）すべてのカルテを使い果たしました。

施術時間・導線の見直しと学生のすばらしい対応のおかげで良い結果が達成できました。

ありがとうございました。

スポーツボランティア担当 藤井 伸康

## 都委託講習会

平成27年2月1日(日) 日本鍼灸会館2F

### 関節リュウマチと花粉症の治療の実際 疾患の概要と最新治療から漢方まで



吉田内科クリニック  
院長 吉田 章 先生

関節リュウマチ(RA)とアレルギー疾患(花粉症)についてご講演いただきました。関節リュウマチといえば治らない病気の代表格であり、治療も痛みを出来るだけコントロールすることが主だった。しかし最近では症状の寛解を目指す治療に変わってきているという。ポイントは早期発見し治療を開始すること。

発症初期の段階から生物学的製剤という新薬投与によって劇的に治療効果が上がっている。発症後、長期経過してしまっている患者さんの関節変形を元に戻すということとは難しいが病気の進行を抑制しADLを向上させることはできる。

鍼灸院を訪れる患者の中にはRAの疑うケースが多々あると予想され、鍼灸師も最新の情報を頭に入れて患者の治療に当たる必要性がありそうだ。

花粉症の治療においては、抗アレルギー薬投与の対象療法が基本だが、最近ではスギ花粉の舌下療法というものがあるそうです。特異的免疫療法(抗原特異的減感作療法)といいます。原因となっている抗原の少しずつ量を増やしながら注射していく方法です。抗原に対する反応を弱めていき、アレルギーを根本から治す唯一の治療であり70%の方に有効だといわれています。

長期の治療期間(3~5年)が必要ですが、症状が強く長期治療可能方にお勧め。また、小青龍湯・麻

黄附子細辛湯などはアレルギー学会でも効果を認めている。まれにアレルギーに効く注射というものを耳にするが、その正体はステロイドであり、副作用の観点からアレルギー学会では推奨はしていない。

### 関節リュウマチに対する鍼灸治療



東大病院リハビリテーション部  
鍼灸部門主任 粕谷 大智 先生

関節リュウマチ(RA)に対しての鍼灸治療の効果性や臨床上の注意点など分かりやすくご講演いただきました。

鍼灸治療医療保険適応疾患である関節リュウマチですが、薬物投与のみの治療に比べ、薬物治療+鍼灸治療の方が有意に関節の腫れ痛み、ADLの向上が認められるとの臨床データを示されてご説明いただきました。このRAに対する鍼灸治療研究はリュウマチ学会でも発表され、多くの医師からも高い評価を得たそうです。

RAの病気自体は直ぐに生命に直結する病気ではないが、最近の調査では合併症からの影響で平均寿命より10~15年短命であることが分かってきた。病気の認識を変えなければならない。また、78%の方が発症から2年以内に骨破壊を起こすことが分かっており、先にも述べたように早期治療開始が求められる。

粕谷先生は下記の3つが見られる場合は専門医への紹介を視野に入れた対応が必要だとおっしゃっています。

1. 3つ以上の関節の腫脹
2. 朝の30分以上のこわばり
3. スクイーズテスト(手のMP関節を握りしめて痛みがあるかどうか判断)

鍼灸治療のポイントとして、手指関節に対しては前腕の伸筋群（特に総指伸筋）、足関節に対しては三角靭帯周辺の後脛骨筋・長母趾屈筋・長趾屈筋の治療が重要。開業している先生方は参考になるのではないだろうか。

治療回数は週一回の治療を10回程度受けることで効果が出てくとの見解を示されましたが、この病気は一定間隔で症状の増悪・寛解を繰り返す特徴があるので長期間を見据えての治療が必要であるのはご存知のとおりである。患者の負担を考えると保険を使った治療が必要であることは言うまでもない。さらに粕谷先生は鍼灸治療がどのようにRAの炎症抑制に働くのかを検証テーマに研究中だそうです、今後のご活躍が期待されます。

広報委員 埜 敬茂

## スポーツ・ボランティア

第1回マラソンボランティア研修会出席者  
(12月11日)

新宿ハーフ希望：鍼灸師30名 学生11名  
東京マラソン希望：鍼灸師45名 学生14名

第2回マラソンボランティア研修会  
(1月12日)

新宿ハーフ希望：鍼灸師24名 学生9名  
東京マラソン希望：鍼灸師41名 学生12名

以上↑は、両日併せると同じ人がダブるので  
以下↓、両日出席者は一人として集計しました。

★第1回マラソンボランティア研修会出席者  
(12月11日)

鍼灸師46名(会員：21名 一般：25名)  
学生21名(会員：3名 一般：18名)  
計：67名出席

★第2回マラソンボランティア研修会  
(1月12日)

鍼灸師44名(会員：22名 一般：22名)  
学生15名(会員：4名 一般：11名)  
計：59名出席 両日総数126名

マラソンボランティア担当 藤井 伸康

## 支部だより

### 新宿支部

#### 「氣とエネルギー」の茶話会

平成26年12月7日13:00~16:00

日本鍼灸会館4F会議室

今年第2回目『バイブレーション・メディスン』  
を教材にして勉強会を催しました。

講師：清水 眞子先生(出席者：10名)

#### 平成26年度 AED救急救命講習会



新宿区鍼灸師会ではAED(除細動器)を日本光電とリース契約を結び、活動ごとにAEDを帯同しております。このAEDをより多くの鍼灸師の皆様にも扱って頂くために毎年東京消防庁にお願いして認定講習会を催しています。今年の参加者は10名でした。

【日時】平成26年01月11日(日)

午後1時より午後4時まで

【講師】東京消防署新宿消防署指導員

【場所】東京消防署新宿消防署1階防災教室

〒169-0073 新宿区百人町3-29-4

#### 第1回マラソンボランティア研修会(座学編)

12月11日(木) 19:00~ 日本鍼灸会館2F

山川より子先生

「現場でつかえる英会話」

金子 泰久先生

「アスリートの鍼治療の注意点」

出席者計：67名

鍼灸師46名(会員21名 非会員25名)

学生21名(会員3名 非会員18名)





## 第2回マラソンボランティア研修会（実技編）

1月12日(月) 14:00～ 日本鍼灸会館2F  
「スポーツボランティアの安全講習」



講師：古海 博子先生  
出席者計：59名

鍼灸師44名（会員22名 非会員22名）  
学生15名（会員4名 非会員11名）

## 第13回新宿シティーハーフマラソン

平成27年1月25日（日）9:00～  
新宿支部がランナーサポート特設施術所を開設して7年目となります。古巣の国立競技場解体のためメイン会場を神宮球場に変更致しました。このために施術所は道を挟んだ向かいの国学院高校のグラウンドに開設いたしました。競技場時代はランナーの記録証発行所の正面の立地のため、黙っていても行列ができるという状況でした。



しかし今年はランナーの動線から全く外れており、支部役員会議でシミュレーションを繰返して告知行動を徹底致しました。出走前に並んでいるランナーの列を挟み全員でプラカードを掲げて声をかけ、走行後球場内で痛そうに歩いているランナー一人一人に無料サポート施術所をご案内し、曲がり角、信号機、横断歩道、校門の辻々に人員を配して200mほど離れた施術所に誘導いたしました。



テントも縮小、当然ベッド数も減少という状況下でも最大35分待ちの行列、当初の予想を大きく上回る200名のランナーをサポート出来ました。神宮球場の耐震工事は来年も続く予定、また国学院高校のグラウンドをお借りすることになるでしょう。多くの課題が確認できましたので次回にしっかりと解決してより質の高く安全な施術を通して、さらに多くの新宿ハーフのランナーの皆様に喜んでいただけるようなボランティアを目指します。

## 車椅子バスケット都大会

平成27年1月31日（土）8:00～17:00  
武蔵野市市民体育館



新宿区鍼灸師会の今年初めてのコンディショニングサポート報告です。選手の方から大会関係者まで22名を施術。（公社）東京都障害者スポーツ協会副会長前田康博様（写真左より3人目）もそのおひとり、日本車椅子バスケットボール連盟副会長玉川敏彦様

と前田様にも加わっていただき全員の記念ショットです。

参加者8名：古海 博子、澤田のどか、尾櫃 元、  
井坂 卓司、枝 亮、木村 茂、  
呉 仁隆、申 英秀  
新宿支部長 井坂 卓司

### 三多摩北支部

#### 新年会

平成27年2月1日、国分寺「梅の花」において、三多摩北支部の新年会が行われました。

新年会では日頃、なかなか顔を合わす機会のない支部員が交流を深める機会になり、楽しい懇談の場になります。

また支部で行われる研修会の資料を支部員に渡し、支部活動を知る機会にもなりますが、今年は3月8日には「都民公開講座」が三多摩ブロック主導で行われるため、チラシやポスターが配られ情報の共有が行われました。

新年会には支部会員の他に、都民公開講座で講師をお願いしている藤井輝明先生の参加もありました。  
(藤井輝明 教育オフィシャルサイト

<http://www.fujii-kyouiku.com/>)



新年会開会に伴い藤井先生からご挨拶をいただきました。

その中で今回「都民公開講座」会場となる「一橋大学兼松講堂」が（公社）東京都鍼灸師会に使用の許可が下りた事は「鍼灸が期待されている」からだと言明を受けました。

藤井先生の地元での開催と言いう事もあり、講師自ら東京都鍼灸師会の「都民公開講座」の宣伝をしている話もあり、私達は何をしているのかと恥ずかし

くなる一面もありました。

また聴講される方には、国登録有形文化財の兼松講堂内を見るだけでも素晴らしいので多くの方に来ていただきたいと言われていました。

副支部長の乾杯の発声で、和やかな新年会が始まりました。久しぶりに顔を合わせた支部員同士、色々な話題に花を咲かせていました。

総会・研修会と支部活動がありますが、終始和やかに歓談の時間で会員相互のつながりを深める新年会で団結を強め「都民公開講座」を成功させたいと思います。



三多摩北支部 赤岩 忠孝

## アナウンス

### 新宿支部 今後の予定

1. 2月28日（土）  
都連開催三澤杯大会  
（足立区保木間総合スポーツセンター）
2. 3月15日（日）  
選手権大会予選会  
（東大和市民体育館）
3. 5月4日（月）・5日（火）・6日（水）  
日本選手権（東京体育館）

## 厚生部

### 【退会者のお知らせ】

目 黒 深山 恵介 (A会員)  
 町 田 宮野 正 (A会員)  
 三多摩西 香月 龍彌 (A会員)  
 大 田 井原 茂喬 (A会員)  
 板 橋 中村 明博 (A会員)  
 三多摩東 鈴木 恭子 (A会員)

## 都民公開講座 予告

### 21世紀の医療 日常における健康についての提言

日時：平成27年3月8日(日)  
 午後2時～3時30分  
 会場：一橋大学 兼松講堂  
 (中央線国立駅南口6分 国立市中2-1)  
 入場：無料

講師：医学博士 藤井 輝明先生  
 東京大学大学院 医学系客員研究員  
 元鳥取大学大学院 医学系研究科教授  
 日本健康医学会 学術評議員

主催：公益社団法人 東京都鍼灸師会

問合せ 平成27年「都民公開講座」担当理事  
 邊田 幸藏 携帯 080-2146-1889

## 会長日誌

- 12月 1日 N「政策懇談会」自民党本部にて  
 3日 城西地区支部役員会  
 4日 城北地区支部役員会  
 5日 N厚生労働省第4回定期協議  
 6日 療養費取扱講習会  
 7日 としま福祉健康まつり  
 N法改正対策準備室  
 9日 自民党衆議院候補者応援  
 N衛藤晟一参議院セミナー  
 10日 介護予防委員会 会議  
 11日 長岡市役所にて介護予防プレゼン  
 16日 都議会自民党大会  
 19日 第6回在宅医療を推進するための会  
 21日 予算会議
- 1月 7日 正副会長会議、理事会  
 8日 江戸川支部 新年会  
 10日 東鍼会 新年会  
 12日 関東ブロック正副会長会議  
 (伊集院、岩元副会長同席)  
 14日 厚労省 新年の訪問  
 N日鍼会業務執行委員会  
 16日 第7回在宅医療を推進するための会  
 18日 埼玉県鍼灸師会にて講演  
 21日 参議院、衆議院 新年の訪問  
 25日 N合同委員会、理事会  
 31日 山口県鍼灸師会にて講演  
 (松浦理事同行)  
 <Nは日鍼会の略>

## 「ストレスチェック」

厚生労働省：発表

厚生労働省は平成27年12月1日にストレスチェック制度の施行を開始した。


「ストレスチェックとは、事業者が労働者に対して行う心理的な負担の程度を把握するための検査で、従業員数50人未満の事業場は制度の施行後、当分の間努力義務あり。

鍼灸適応症との兼ね合いがあり、鍼灸師が知っておくべき制度です。」 (寛)

**(公社) 東京都鍼灸師会協力会員**

<p><b>株式会社 カナケン</b></p> <p>〒225-0002 横浜市青葉区美しが丘2-17-39 TEL:045-901-5471 URL: <a href="http://www.e-kenkou.jp">http://www.e-kenkou.jp</a> E-mail: <a href="mailto:info@kanaken.co.jp">info@kanaken.co.jp</a></p>	<p><b>株式会社 明 健 社</b></p> <p>〒181-0013 三鷹市下連雀7-6-36 TEL:0422-71-8801 URL: <a href="http://www.meikensha.com">http://www.meikensha.com</a> E-mail: <a href="mailto:1@meikensha.com">1@meikensha.com</a></p>
<p><b>(有)前田豊吉商店</b></p> <p>〒167-0052 杉並区南荻窪1-22-15 TEL:03-3332-7634 URL: <a href="http://www.needlemaeda.com">http://www.needlemaeda.com</a> E-mail: <a href="mailto:harimaeda@pop01.odn.ne.jp">harimaeda@pop01.odn.ne.jp</a></p>	<p><b>セイリン株式会社 東京営業所</b></p> <p>〒103-0027 中央区日本橋3-7-10 タンペイ日本橋ビル3F TEL:03-3276-9390 URL: <a href="http://www.seirin.tv">http://www.seirin.tv</a></p>

協力会員募集中

発行者  公益社団法人 **東京都鍼灸師会** 会長 高田 常雄  
〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-44-14 日本鍼灸会館内  
電 話 03-3985-7501 FAX 03-3985-7526  
メールアドレス [info@harikyu-tokyo.or.jp](mailto:info@harikyu-tokyo.or.jp)  
《広報委員》天野 寛敏 増田 眞彦 原 珠枝 塙 敬茂 《学術監修》浦山 久昌